



▲学生が制作したイメージCG

安心計画
学生デザインの施設完成
CAD活用した1位の作品

安心計画(福岡県福岡市)は、九州産業大学と連携して、学生が制作したグループホームのデザイン案を競う「Gh1グランプリ」を昨年3月に開催。1位に選出されたデザイン案を採用した「YOKATOKO南片江」式番館が完成した。9月8〜9日の2日間、内覧会が行われた。本コンペティションは、同社が経済産業省中小企業庁に採択された令

和2年度「商業・サービス競争力強化連携支援事業」の一環として開催。同大学の香川治美研究室に在籍する学生が3チームに分かれ、それぞれのデザイン案に対してウェブ投票で順位を決めた。香川研究室は2020年、同社が販売する住空

間プレセントーションCAD Walk in home」を採用。今回のグループホーム設計でも同CADを活用した。学生たちは、ドアを開けた状態で車椅子が通れるか、階段の動線で不都合がないかを3D上で確認。壁紙のシミュレーションでは、メーカーのサイトから素材データを同CADに取り込んでイメージを確認するをなした。